

平成 29 年 3 月 24 日

阿見町教育委員会
教育長 菅谷 道生 殿

阿見町立学校再編検討委員会
委員長 長谷川 哲也

阿見町立学校再編計画について（答申）

平成 28 年 7 月 13 日に阿見町教育委員会教育長から諮問のあった、阿見町立学校再編計画に係る具体的な方策に関することについて、慎重に審議してまいりました。

このたび諮問事項について取りまとめましたので、別紙のとおり答申します。

なお、(仮称)本郷地区新小学校開校に伴う通学区域の決定にあたっては、当委員会の審議過程及び地区説明会などを通して寄せられた多くの町民の意見を尊重するとともに、特に次の事項に配慮されるよう要望します。

付 帯 意 見

1. 学校再編による統合、分離にあたっては、児童の不安を解消するため、心のケアに配慮し対象校同士が連携して児童の交流機会を充実させること。
2. 学校再編に伴い、児童が安心・安全に登下校出来るよう通学路の見直しを行い、児童への交通安全指導や、道路整備など必要な措置を検討、実施すること。
3. 将来の学校適正配置については、その時代背景や人口動向に合わせて、児童にとってより良い教育環境を形成するよう柔軟に対応すること。また、指定校変更制度及び特例について、その必要が無いと判断される状況となった場合は、適切な通学区域の見直しを行うこと。
4. 学校再編により懸念される行政区の課題については、地域住民の意向を汲み取りながら、地域の活性化に資するよう町全体で取り組むこと。

別紙 1

阿見町立学校再編計画による通学区域

本郷小学校の教室不足に対応するため、分離して(仮称)本郷地区新小学校を開校することに伴う、本郷小学校と(仮称)本郷地区新小学校の通学区域は、別表第 1 及び図 1 のとおりとする。

また、保護者から指定校の変更の申請があった場合は、別紙 2 の基準により認めることとする。

なお、人口の推移や社会情勢の変化等により、通学区域や指定校変更制度の見直しを再度行う必要がある場合は、適切な審議会を組織し、審議の結論をもって行うこととする。

別表第 1

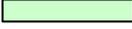
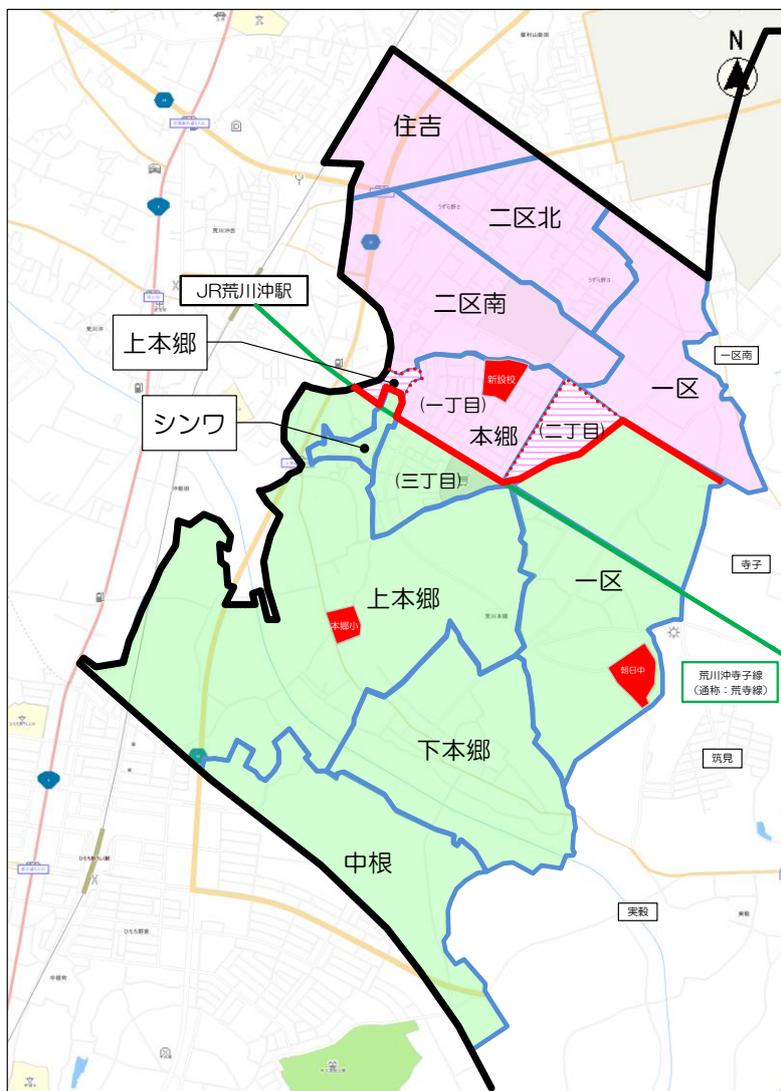
学校名	通学区域	備考
本郷小学校 	一区(一部を除く)、上本郷(一部を除く)、下本郷、本郷(一部を除く)、シンワ、中根	6 地区
(仮称)本郷地区新小学校 	住吉、二区北、二区南、一区(一部を除く)、上本郷(一部を除く)、本郷(一部を除く)	6 地区

図 1



※  部について

- ・平成 29 年 8 月 31 日までに対象地区内に定住した世帯。
 - ・平成 29 年 8 月 31 日までに対象地区内の土地を取得し、かつ、住宅建築の契約を行なった者。
- 上記の条件を満たさない世帯については、本郷小学校の通学区域とする。

また、平成 29 年 8 月 31 日までに、(仮称)本郷地区新小学校通学区域内に定住し、同一区域内において転居を行う場合は、この限りではない。

阿見町立学校再編計画に係る指定校変更の許可基準

1. 保護者が、本郷小学校への指定校変更を希望する場合は、申請を認める。
2. 申請は、入学する前年の 11 月末日までに申請を行うこと。入学後の指定校変更及び指定校変更の取り消しは、教育委員会が相当と認める特別な事情がある場合を除き、原則認めない。